

# デンソー エコビジョン 2025

- I コミットメント
- II 環境方針
  - ・ターゲット3
  - ・アクション10
- III 環境行動計画(第7次)



株式会社 **デンソー**

# I コミットメント（～2050年）

デンソーグループは、全ての企業行動を通じて、環境・エネルギー問題の解決と自然との共生を図り、2050年の持続可能な地域・社会に向けた、新たな環境価値を創造し、地球を守り、次世代に明るい未来を届けます。

# II 環境方針（～2025年）

コミットメントのマイルストーンとして、2025年に達成すべき「ターゲット3」を定め、具体的な10分野の取り組みである「アクション10」を推進します。

## 【ターゲット3】

エネルギー1/2	地球温暖化やエネルギー・資源問題を解決する技術で、地球環境の永続的な維持に貢献します。
クリーン×2	全てのステークホルダーの皆様安心して頂けるよう、順法はもとより、継続的改善を進め社会と共に成長する企業であり続けます。
グリーン×2	豊かな自然を次世代に引き継ぐため、自然との共生を目指した企業活動を通して、自然の叡知・恩恵を分かち合う社会を実現します。

## 【アクション10】

「エネルギー」「クリーン」「グリーン」の3軸で10のアクションを定め、製品・工場・社員・経営の視点から全ての事業領域で取り組みます。



# Ⅲ 環境行動計画（第7次）（～2025年）

コミットメント・環境方針を実践するため、2025年迄の「環境行動計画」を定め、取り組みます。

アクション	具体的実施事項・目標																									
<b>01</b> 究極の燃費性能	<p>【01-1 製品貢献の拡大】 世界に先駆けて、I社<sup>®</sup>-消費・CO2排出量削減に貢献する製品を送り出し、くるま社会の環境負荷低減を牽引</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新製品の環境事前評価を、初期流動管理<sup>*1</sup>に組み入れた、デンソー製品EMS (Environment Management System)を、着実に運用し、ライフサイクル視点での環境配慮型設計による源流からの環境性能、エネルギー効率の向上を図る</li></ul> <p><small>*1 製品の企画-設計-生産迄の過程において、品質のつくり込みを確実にするためのしくみ</small></p>																									
<b>02</b> ミニマムCO <sub>2</sub> モノづくり	<p>【02-1 モノづくりCO<sub>2</sub>削減】 エネルギーハーフを目指した、生産・物流分野におけるCO<sub>2</sub>削減の推進</p> <p>(1) 生産におけるCO<sub>2</sub>削減</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・施設（供給）側から生産（使用）側迄スルーでの全員参加による現場省エネ活動</li><li>・EMSを活用したエネルギーの見える化による自律的なロス改善活動の推進と生産変動に追従したエネルギーJIT(Just In Time)活動の展開</li><li>・ミニマムエネルギー生産を目指し、F-IOTを活用した「人と機械の共創」による革新的な低CO<sub>2</sub>ライン造りの推進</li><li>・高効率コージェネレーション、再生可能な創・蓄エネルギーシステムの導入</li></ul> <table border="1" data-bbox="325 1145 1286 1317"><thead><tr><th>指標</th><th>対象</th><th>基準年</th><th>2025年</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">生産CO<sub>2</sub>原単位 (付加価値額)</td><td>(株)デンソー</td><td>2012年</td><td>▲50%</td></tr><tr><td>国内外グループ</td><td>2012年</td><td>▲50%</td></tr></tbody></table> <p>(2) 物流におけるCO<sub>2</sub>削減</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・輸送改善、エコドライブ等による削減</li></ul> <table border="1" data-bbox="335 1440 1296 1659"><thead><tr><th>指標</th><th>対象</th><th>基準年</th><th>2025年</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">物流CO<sub>2</sub>原単位 (売上高)</td><td>(株)デンソー</td><td>2012年</td><td>▲13%</td></tr><tr><td>国内グループ<sup>°</sup></td><td>2012年</td><td>▲13%</td></tr><tr><td>海外グループ<sup>°</sup></td><td colspan="2">各国トップレベル</td></tr></tbody></table>	指標	対象	基準年	2025年	生産CO <sub>2</sub> 原単位 (付加価値額)	(株)デンソー	2012年	▲50%	国内外グループ	2012年	▲50%	指標	対象	基準年	2025年	物流CO <sub>2</sub> 原単位 (売上高)	(株)デンソー	2012年	▲13%	国内グループ <sup>°</sup>	2012年	▲13%	海外グループ <sup>°</sup>	各国トップレベル	
指標	対象	基準年	2025年																							
生産CO <sub>2</sub> 原単位 (付加価値額)	(株)デンソー	2012年	▲50%																							
	国内外グループ	2012年	▲50%																							
指標	対象	基準年	2025年																							
物流CO <sub>2</sub> 原単位 (売上高)	(株)デンソー	2012年	▲13%																							
	国内グループ <sup>°</sup>	2012年	▲13%																							
	海外グループ <sup>°</sup>	各国トップレベル																								
<b>03</b> し・移動 低炭素なくら	<p>【03-1 暮らし・移動エネルギー低減】 カーボンニュートラルな生活の実現を目指した、暮らし・移動における化石エネルギー使用の低減</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・空調温度適正化、不要時OFF等によるオフィスの省エネ徹底。</li><li>・社員のスマートムーブの促進、家庭での節電の工夫等、暮らしのエネルギー低減</li></ul> <table border="1" data-bbox="317 1887 1296 1995"><thead><tr><th>指標</th><th>対象</th><th>基準年</th><th>2025年</th></tr></thead><tbody><tr><td>環境活動実施地域数</td><td>グローバル</td><td>-</td><td>100%</td></tr></tbody></table>	指標	対象	基準年	2025年	環境活動実施地域数	グローバル	-	100%																	
指標	対象	基準年	2025年																							
環境活動実施地域数	グローバル	-	100%																							

アクション	具体的実施事項・目標
-------	------------

04  
エコマテリアル&ローエ  
ミッション

【04-1 製品環境負荷物質の管理・削減】  
製品の環境負荷物質の世界規制動向を見据え、環境負荷最小化を通じて全てのステークホルダーに安心を届ける活動を推進

- ・環境負荷物質の規制強化を先取りした物質切替を推進する
- ・規制物質削減の更なる円滑・適切な推進を目指し、サプライチェーン管理を一層充実させたグリーン調達体制の構築

指標	対象	基準年	2025年
製品環境負荷物質規制違反数	グローバル	-	法規不適合ゼロ

05  
ミニマム環境負荷生産

【05-1 資源有効利用の促進】  
循環型社会への貢献に向けた生産及び物流における資源有効利用の向上

(1) 排出物\*2の削減

- ・革新技术の開発・導入や歩留り向上等、排出物削減の推進

\*2 有償リサイクル(有価物) + 廃棄物(逆有償リサイクル + 埋立廃棄物)

指標	対象	基準年	2025年
排出物原単位 (付加価値額)	(株)デンソー	2003年	▲50%維持
	国内グループ°	2012年	▲6.5%維持
	海外グループ°	2012年	▲34%維持

(2) 埋立廃棄物ゼロ(ゼロエミ)

- ・ゼロエミ\*3の維持

\*3 埋立廃棄物を1999年比99%以上削減

指標	対象	基準年	2025年
埋立廃棄物(排出量)	グローバル	1999年	ゼロエミ維持

(3) 物流における梱包包装材削減

- ・包装仕様のスリム化、リターナブル容器の拡大等による梱包包装材購入重量削減

指標	対象	基準年	2025年
梱包包装材原単位 (売上高)	(株)デンソー	2012年	▲13%
	国内グループ°	2012年	▲13%
	海外グループ°	各国トップレベル	

05  
ミニマム環境負荷生産

【05-2 水資源保全を通じた地域貢献】

各国各地域の水環境事情を考慮した、水使用量削減活動等の推進

(1) 水マネジメントの展開

- ・グローバルに水を通じた地域の安心度向上に向け、水使用実態、水リスクの把握を行うとともに、地域ニーズに応じた非常用の水資源の確保、雨水の利用等を積極的に展開

(2) 水使用量のミニマム化

- ・工程改善（無洗浄化等）、水JITや排水再利用等による水使用量の削減

指標	対象	基準年	2025年
水使用量原単位 (付加価値額)	(株)デンソー	2015年	▲5%
	国内外グループ 使用量大の事業所	2015年	▲10%

【05-3 環境負荷物質の低減】

新技術開発（レス化・代替化）、使用量最適化、回収・再利用等による、環境中に排出される化学物質の環境負荷を削減

- ・各国各地域特有の課題に対する取り組みを推進

<推進項目>

- ・VOC (Volatile Organic Compound) の削減、規制対応
- ・エネルギー起源以外の温室効果ガス(半導体製造用ガス) \*8の削減

\*8 PFCs、HFCs、SF<sub>6</sub> 等

- ・大気(PM<sub>2.5</sub> 他) 等

06  
環境意識・知識・スキル

【06-1 環境への意識、実践力向上】

デンソーグループ社員一人ひとりが、「地球環境の維持」にこだわり、私たちの使命として、それぞれの持ち場・立場で、持続可能な社会を目指した行動を自ら実践していきよう、環境教育を拡充

- ・拠点長・管理職の環境マネジメント向上
- ・環境スタッフの専門性、技術力向上
- ・製品設計関係者のライフサイクル視点に基づく業務遂行能力の向上
- ・環境業務従事者の環境設備・作業リスクの知識・対応力向上
- ・デンソーグループ社員一人ひとりへの環境意識向上施策の展開

指標	対象	基準年	2025年
計画に基づく階層別教育実施	グローバル	-	100%

アクション

具体的実施事項・目標

07  
プロダクト  
自然環境調和

【07-1 自然環境と調和する製品・事業の推進】

自然環境と調和する製品づくりの徹底と、持続可能で豊かな未来を技術で支える新規事業化を通して社会に貢献

自動車分野の技術を応用し、グリーン環境分野に積極的に取り組む。

- ・バイオ燃料研究と微細藻類を活用した事業展開の継続推進
- ・再生可能なバイオ資源（サステナブルグリーンマテリアル）の開発、活用の推進
- ・資源有効活用・リサイクル技術開発の推進

指標	対象	基準年	2025年
年度計画に基づく開発実績	グローバル	-	100%

08  
豊かな職場  
緑・自然

【08-1 工場緑化の推進】

地域と調和し、お客様に安心・共感され、社員が気持ちよく働ける緑化施策の推進

緑豊かな工場づくり（デンソー独自の緑化評価展開）

- ・地域：地域環境との調和と貢献に向け、開かれた企業として公共歩道と一体化
- ・顧客：清潔感があり目にとめて頂ける、シンプルでシンボリックな設計
- ・社員：気持ちよく働ける環境を提供し、集い、くつろぎ、癒し、気分転換を促進

指標	対象	基準年	2025年
年度計画に基づく 既存工場再開発	DNJP	2019	100%維持
新工場 生物多様性保全	DNJP	-	100%実施

09  
アクション  
自然共生

【09-1 自然共生と人づくり】

持続可能な自然共生社会を目指した、生物多様性の危機の理解、保全行動の促進

- ・水域保全
- ・森林/里山保全
- ・植樹/植栽

10  
環境価値創造のマネジメント

【10-1 環境と経営の一体化】

製品EMS(Environment Management System)と製造EMSを融合したデンソーグループEMSを着実に回し、ライフサイクル視点、源流管理により、デンソーグループ社員一人ひとりが地球環境を改善し環境経営を強化

指標	対象	基準年	2025年
デンソーグループEMS実践率	グローバル	-	100%維持

【10-2 環境リスクのミニマム化】

環境コンプライアンス徹底

- ・環境リスク低減活動を通じたコンプライアンスの徹底

指標	対象	基準年	2025年
環境法令違反・環境異常・事故	グローバル	-	ゼロ維持

【10-3 情報発信】

あらゆるステークホルダーに向けた環境関連情報の積極的な開示